

令和7年度
浅麓污泥再生処理センター
精密機能検査業務委託

仕様書

令和7年4月
浅麓環境施設組合

令和7年度 浅麓汚泥再生処理センター精密機能検査業務委託 仕様書

1 目的

本業務は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」施行規則第五条の規定に基づき、し尿処理施設である浅麓汚泥再生処理センターの機能を保全するため、その機能状況、耐用の度合い等について精密な検査を行うものであり、施設の概要、運転管理実績、設備・装置の状況等を調査し、これらの結果と維持管理基準および設計基準とを比較して、処理負荷および処理機能を検討するとともに、設備・装置・機器類の状況を検査し、第1期包括的民間業務委託の実施状況を精査することで、必要な改善点を指摘することを目的とする。

2 業務名称

令和7年度 浅麓汚泥再生処理センター精密機能検査業務委託

3 業務場所

浅麓汚泥再生処理センター及び受託者事業所等

4 期間

自 令和7年 契 約 日
至 令和7年 9月 30日

5 業務内容

1) 総則

精密機能検査の実施に当たっては「一般廃棄物処理施設精密機能検査実施要領書」(昭和52.11.4、環整第95号別紙4)を基本とし、当汚泥再生処理センター処理フローを熟知した上で、当処理フローに合致した事項の検査を実施すること。

2) 検査対象施設の概要

(ア) 計画処理能力

- | | |
|---------|--------|
| ① し尿 | 74k1/日 |
| ② 浄化槽汚泥 | 49k1/日 |
| ③ 生ごみ | 19k1/日 |

(イ) 処理方式 高負荷脱窒素処理+資源化处理 (バイオガス発電、肥料)

3) 書類調査

(ア) 運転管理実績

し尿・浄化槽汚泥・生ごみの搬入種別ごと及び、バイオガス発電・堆肥製造などの資源化種別ごとの必要項目について過去3年間の実績を調査する。

① 運転管理実績

搬入種別ごとの月別の受入量、し尿に対する浄化槽汚泥の混入率、各種別ごとの脱離液量、発生汚泥量、希釈水量、使用薬剤量、使用電力量、補助燃料消費量、ガス発生量、メタン発酵槽温度、堆肥発酵槽温度、資源化物量（汚泥発酵肥料）発電量等の運転実績、月変動係数等を調査する。

② 作業状況

受入、溶解、攪拌、夾雑物等除去、貯留、移送、加温、二次処理、汚泥処理、発酵、資源化、発電、脱臭等の工程ごとに、日常の作業状況を調査する。また、沈砂槽、貯留槽の清掃、スカムの除去、脱硫剤の交換等、定期作業の内容について調査する。

③ 水質等検査

生し尿、前処理後のし尿、一次処理液、二次処理流入水、二次処理流出水、放流水等の水質（水温、pH、TS、VTS、BOD、COD、 $\text{NH}^3\text{-N}$ 、 Cl^- 等）及び、消化槽引抜汚泥、曝気槽返送汚泥、脱水ケーキ、資源化物等の汚泥の質（SS、TS、VTS等）を処理にそって調査する。

④ 処理条件と処理効果

投入工程、一次処理工程、二次処理工程、汚泥処理工程、資源化工程についてそれぞれの機能を設計基準と比較し検討する。

(イ) 設備等の状況

① 書類調査

基本図書および運転記録の点検並びに過去の事故等の状況を調査する。

② 設備・装置等の検査

各設備、装置、機器類について検査し、良・要補修・要交換・改造の四ランクに分けて判定し、その箇所を示す。

1 土木、建築設備

各設備について亀裂、破損個所の有無、不等沈下、漏水・浸水の有無等を検査する。

2 機械設備

各設備について腐蝕、損傷の有無、装置の振動、異常音、温度上昇、その他軸受等のオイル、グリスの補給状況および損耗等を検査する。

3 電気設備

各設備について腐蝕、損傷の有無、絶縁の良否、装置の振動、異常音、温度上昇、その他配線、安全器の状況等を検査する。

4 配管・弁設備

各設備について腐蝕、損傷の有無、接続箇所の漏水・浸水の有無、その

他弁類の作動の良否等を検査する。

5 その他

全体的な水位高低関係、悪臭の発生等を検査する。

(ウ) 改善点の指摘

以上の調査および検討の結果の基づき、施設の構造および維持管理上の改善点を指摘する。

4) 現地調査

(ア) 設備・装置等の状況調査

① 書類調査

基本図書、運転記録の状況を調査すること。

② 設備・装置等の状況

各設備装置、機器類について外観等の検査を行うこと。

1 土木・建築設備

2 機械設備

3 電気設備

4 配管・弁設備

③ 水質等検査

各工程の処理水、汚泥、資源化物等を採取し、処理機能の把握に必要な項目について分析を行うこと。

5) 施設の機能に関する調査

受入・貯留、主処理、高度処理、汚泥処理、脱臭、資源化等の各工程について、それぞれの機能を設計条件と比較し検討すること。

6) 改善点の指摘

以上の調査および検査の結果に基づいて、問題点等を検討し第2期包括的民間業務委託へ向けた改善点を指摘する。

6 成果品

報告書（印刷物）

A4版 30部

報告書（電子データ）

データはWordファイル及びpdfファイル
メディアはCD-RまたはDVD-R